



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ロイヤルホテル
 コード番号 9713 URL <http://www.rihga.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務チーム長 (氏名) 坊傳 康真
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 06-6448-1121

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	9,755	△1.8	634	8.4	523	△3.0	1,131	243.5
28年3月期第1四半期	9,930	△5.6	585	—	540	—	329	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,138百万円 (223.0%) 28年3月期第1四半期 352百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	11.05	7.03
28年3月期第1四半期	3.22	1.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	66,524	12,480	18.8
28年3月期	67,354	11,341	16.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 12,480百万円 28年3月期 11,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,300	0.0	650	17.9	400	△13.7	750	—	7.32
通期	41,600	0.2	2,200	7.1	1,800	1.7	2,150	—	20.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	102,716,515 株	28年3月期	102,716,515 株
29年3月期1Q	276,282 株	28年3月期	276,282 株
29年3月期1Q	102,440,233 株	28年3月期1Q	102,450,827 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものです。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれからの予想数値と異なる場合があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—				
29年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や個人消費に伸び悩みが見られるなど、景気の足踏み状態が続いており、年初来の円高進行や株価下落、英国のEU離脱問題等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が続いています。

ホテル業界においては、新規出店の増大等により競合環境は激化しているものの、訪日外国人数が前年を上回るペースで推移していることなどから、宿泊需要は引き続き堅調に推移しています。

こうした環境下、当社は昨年11月に策定した3ヶ年の中期経営計画の実現に向けて、「コア事業の持続的成長」「品質の更なる向上」「経営基盤の強化」を重点施策として、収益性の向上に努めました。

営業面では、堅調な宿泊需要を背景に、客室単価の見直し・適正化に努めてまいりました。また、施設面では、リーガロイヤルホテル(大阪)の客室94室について改装を進めた他、リーガロイヤルホテル広島のレストラン&バー「スカイラウンジ リーガトップ」をリニューアルオープンし、快適性・利便性の向上による集客力の強化を図りました。

収益拡大に向け様々な施策に取り組んでまいりましたが、リーガロイヤルホテル京都の改装休業に伴う運営受託料の減少や、熊本地震発生に伴う需要の落ち込み等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,755百万円と前年同期比175百万円の減収となりました。

損益面では、営業利益634百万円(前年同期比48百万円の増)、経常利益523百万円(前年同期比16百万円の減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,131百万円(前年同期比802百万円の増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ830百万円減少し66,524百万円となりました。

内訳では流動資産が同535百万円減少し6,613百万円となりました。これは未収金が508百万円減少したこと等によります。固定資産は同294百万円減少し59,910百万円となりました。これは有形固定資産が203百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,969百万円減少し54,044百万円となりました。これは借入金が507百万円減少したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,138百万円増加し12,480百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日の決算発表時点と変更はありません。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,975	2,906
売掛金	2,290	2,208
原材料及び貯蔵品	363	384
その他	1,520	1,114
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	7,149	6,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	68,878	68,970
減価償却累計額	△53,650	△53,906
建物及び構築物(純額)	15,228	15,064
土地	28,062	28,062
リース資産	2,829	2,740
減価償却累計額	△1,266	△1,238
リース資産(純額)	1,563	1,502
その他	5,910	5,905
減価償却累計額	△4,839	△4,812
その他(純額)	1,071	1,093
有形固定資産合計	45,925	45,722
無形固定資産		
リース資産	303	283
その他	57	52
無形固定資産合計	361	336
投資その他の資産		
差入保証金	13,059	13,059
その他	860	794
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	13,917	13,851
固定資産合計	60,205	59,910
資産合計	67,354	66,524

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,314	1,054
短期借入金	8,516	8,189
賞与引当金	160	78
その他	4,242	3,540
流動負債合計	14,234	12,863
固定負債		
長期借入金	27,417	27,237
退職給付に係る負債	5,805	5,786
商品券回収損引当金	170	170
資産除去債務	2,018	2,024
その他	6,366	5,961
固定負債合計	41,779	41,180
負債合計	56,013	54,044
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,229	13,229
利益剰余金	△1,968	△837
自己株式	△58	△58
株主資本合計	11,201	12,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58	26
土地再評価差額金	657	657
退職給付に係る調整累計額	△577	△538
その他の包括利益累計額合計	139	146
純資産合計	11,341	12,480
負債純資産合計	67,354	66,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	9,930	9,755
売上原価	2,419	2,317
売上総利益	7,511	7,437
販売費及び一般管理費		
水道光熱費	580	524
人件費	3,108	3,203
諸経費	3,237	3,074
販売費及び一般管理費合計	6,926	6,803
営業利益	585	634
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	2	2
受取保険金	0	6
債務勘定整理益	3	3
その他	10	8
営業外収益合計	18	22
営業外費用		
支払利息	52	118
その他	10	15
営業外費用合計	63	133
経常利益	540	523
特別利益		
受取補償金	-	329
特別利益合計	-	329
特別損失		
減損損失	-	10
固定資産除却損	4	7
環境対策費	-	5
訴訟損失引当金繰入額	139	-
特別損失合計	143	22
税金等調整前四半期純利益	396	830
法人税、住民税及び事業税	85	137
法人税等調整額	△18	△438
法人税等合計	67	△301
四半期純利益	329	1,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	329	1,131

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	329	1,131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△32
退職給付に係る調整額	19	39
その他の包括利益合計	23	7
四半期包括利益	352	1,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352	1,138
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

部門別売上実績

部門	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
客室	2,352	9.7
宴会	3,543	△2.0
食堂	2,008	△0.7
その他	1,851	△13.7
合計	9,755	△1.8

(注) 受注生産は行っておりません。